

子どもたちにかかわる地域の団体等の実態調査

結果報告書

平成24年1月

新潟市教育委員会 生涯学習課

はじめに

次代を担う子どもたちに対して必要な「生きる力」は、学校教育のみならず、地域社会等において異世代・異年齢等の様々な人々との交流や、多様な体験などとあいまってはぐくまれ伸長していくものです。

しかし、近年、少子高齢化、核家族化、情報化の進展等により、人間関係が希薄となり、地域の連帯感が失われつつあり、地域の教育力の再生の取組が必要になっていきます。

新潟市教育委員会では、本市の教育の方向と在り方を指し示した『新潟市教育ビジョン』に沿った取組を着実に進めるために『後期実施計画（平成22～26年度）』を策定し、「生涯を通じて学び育つ活動を支援し、家庭・地域の教育力を高める」ことを重点的な取組の1つとしています。

そして、平成22年3月に策定した『新潟市生涯学習推進基本計画（平成22～26年度）』においても、家庭教育支援や地域社会全体の教育力を向上させるための取組の推進が必要であるとしています。

本報告書は、地域において活動している様々な団体が、そこにおいて子どもたちとのかかわる活動の実施状況や、地域全体で子どもたちをはぐくむことについての意識や要望等について調査をおこない結果をまとめたものです。

実施にあたっては、第29期新潟市社会教育委員会会議において、調査項目の検討をおこない、各章ごとに委員からの解説をいただきました。同会議では、平成22年5月から「家庭と地域における教育力の向上について」協議を進めていただいております。今後は、昨年度に実施した「家庭と地域の教育力に関するアンケート（市民意識調査）」の結果と併せて協議・検討を重ね、平成23年度中に建議としてまとめていく予定です。

最後になりましたが、調査にご協力をいただいた数多くの団体の皆様に心から感謝し、厚くお礼を申し上げます。

平成24年1月

新潟市教育委員会 生涯学習課

目次

I. 調査概要	1
II. 調査結果	7
1. あなたの団体について	9
(5) 活動の分野	9
(6) 会員数	11
(7) 会員の職業	13
(8) 活動の曜日	14
(9) 主な活動時間帯	15
(10) 1回当たりの実活動時間	16
(11) 年間の活動日数	17
2. 地域で団体が子どもたちにかかわる活動の様子について	19
(1) 活動の有無	19
(2) 活動内容	21
(3) 活動状況	22
(4) 活動がうまくいっている要因	24
(5) 活動がうまくいっていない要因	25
(6) 活動をおこなった感想	26
(7) 活動をおこなって良かったこと	29
【あなたの団体にとって】	29
【地域にとって】	30
【子どもたちにとって】	31
(8) 活動をおこなっていない理由	32
「2. 地域で団体が子どもたちにかかわる活動の様子について」の総括	33
3. 他の団体や機関などとの協力や連携の状況について	34
(1) 協力や連携の有無	34
(2) 協力や連携の相手先	36
(3) 今後望む協力や連携の相手先	37
(4) 「協力や連携を図っていないが、今後は図る必要がある」団体が望む協力や連携の相手先	38
(5) 「協力や連携を図っていない」団体の理由	39
(6) 協力や連携に期待すること	40
(7) 地域全体で子どもたちをはぐくむために力を入れるべきこと	41
「3. 他の団体や機関などとの協力や連携の状況について」の総括	43
III. 自由記述	45
IV. 全体結果数表	59
V. 調査票	71

I . 調查概要

1 調査目的

本市内において、青少年育成に資する活動を行っていると思われる各種団体について、地域の子どもたちとかかわる活動の実施状況や、地域全体で子どもたちをはぐくむことへの意識や要望を把握し、今後の施策を検討するための基礎資料として活用するため本調査を実施する。

2 調査項目

- (1) 第1章 あなたの団体について（団体のプロフィール）
- (2) 第2章 地域で団体が子どもたちにかかわる活動の様子について
- (3) 第3章 他の団体や機関などとの協力や連携の状況について

3 調査の設計

- (1) 調査地域 新潟市全域
- (2) 調査対象・標本数・抽出方法 下表のとおり

調査対象	標本数	抽出方法
青少年育成協議会	45	新潟市青少年育成協議会加盟団体
小・中学校PTA	171	新潟市PTA連合会加盟団体
婦人会	18	新潟県婦人連盟に加盟する市内の婦人会
民生委員児童委員連絡協議会、 青少年アドバイザーの会	76	新潟市民生委員児童委員連絡協議会加盟団体、新潟市青少年アドバイザーの会(1)
子ども会	209	平成23年度新潟市子ども連絡協議会加入団体
ボーイ・ガールスカウト、健民 少年団、海洋少年団	20	日本ボーイスカウト新潟地区協議会加盟団体(13)、ガールスカウト新潟市連絡協議会加盟団体(7)、新潟市健民少年団(1)、新潟海洋少年団(1)
NPO法人	205	新潟県認証のうち、市内に所在地があるもの
地域コミュニティ協議会	98	市内にあるすべてのコミュニティ協議会
事業所・企業	970	「平成18年事業所・企業統計調査」（総務省）登載のうち、市内に所在地のある教育・学習支援及び医療・福祉に係るもの
スポーツ少年団	131	平成22年度スポーツ少年団登録の市内の団体
伝統文化に関わる団体	49	各区地域課把握のうち、調査の了解が得られた団体

※抽出方法の（ ）内の数字は、団体数である。

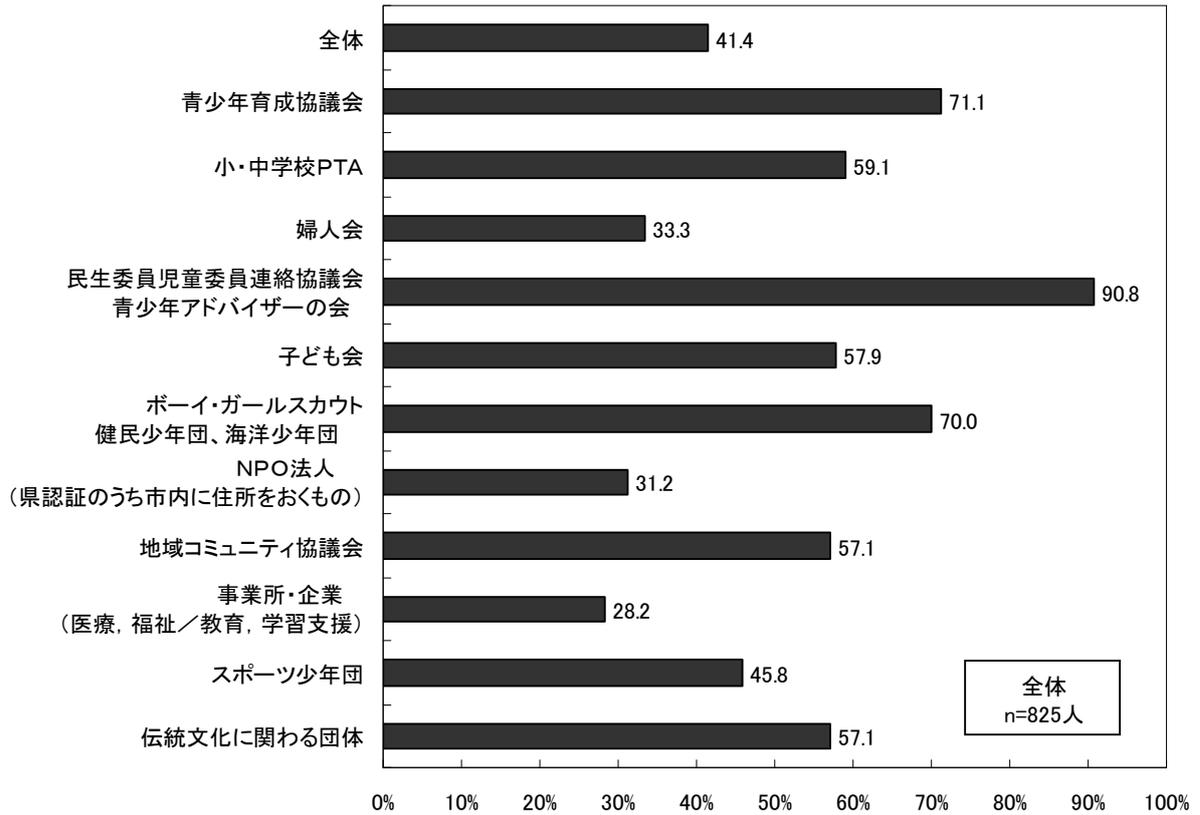
- (3) 本調査における「子ども」・「地域」の定義
 - ①「子ども」… 0歳～中学生まで
 - ②「地域」… 小学校区または中学校区程度の範囲
- (4) 調査方法 郵送法（調査票の配布・回収とも）
- (5) 調査期間 平成23年6月27日～7月11日

4 集計結果の数字の見方

- (1) 結果は百分率（%）で表示し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した結果、個々の比率が100%にならないことがある。
また、複数回答（2つ以上の回答）では、合計が100%を超える場合がある。
- (2) 図表中の「n」は、質問に対する回答団体の総数を示し、回答団体の比率（%）を算出するための基数である。問2・問3・問6の「n」は、問1で「おこなっている」と「無回答」の合計である

5 回収結果

	標本数	有効 回答数	回収率 (%)
全体	1,992	825	41.4
青少年育成協議会	45	32	71.1
小・中学校PTA	171	101	59.1
婦人会	18	6	33.3
民生委員児童委員連絡協議会、 青少年アドバイザーの会	76	69	90.8
子ども会	209	121	57.9
ボーイ・ガールスカウト、健民少年団、海洋少年団	20	14	70.0
NPO法人（県認証のうち市内に住所をおくもの）	205	64	31.2
地域コミュニティ協議会	98	56	57.1
事業所・企業（医療，福祉／教育，学習支援）	970	274	28.2
スポーツ少年団	131	60	45.8
伝統文化に関わる団体	49	28	57.1



《調査団体区分別割合》

